

## 地域の農業クイズ (かいとう 解答)

1. 大豆は畑のお肉と言われます。それはなぜでしょう？

A. ① タンパク質がお肉のように豊富だから

大豆は筋肉やエネルギーのもとになるタンパク質が豊富で、100g あたりのたんぱく質の量は肉より大豆の方が多いほどです。みんなも知っているかもしれませんが、今は大豆から作られたお肉そっくりの食品「大豆ミート」というものもありますよ！

2. 野菜は栄養が豊富ですが、実は食べ方（調理方法）によってとれる栄養の量に違いが出ます。玉ねぎの栄養を多くとれる食べ方は次のうちどれでしょう？

A. ② 生

玉ねぎの主な栄養は、血液をサラサラにするなどの効果がある「硫化アリル」、「ケルセチン」という成分やビタミンなどがあります。硫化アリルは加熱すると失われてしまうので、加熱しない方が栄養を多くとれます。ただ、これらの成分は水に溶けて流れてしまうので、長時間水にさらしてしまうと栄養が逃げてしまいます。

3. さつまいもは昔、沖縄から薩摩（今の鹿児島）に伝わって栽培されるようになったためさつまいもと呼ばれています。それではじゃがいもの「じゃが」の由来は何でしょう？

A. ② 昔、インドネシアの首都「ジャカルタ」から伝わったため

じゃがいもは16世紀末ごろに日本に伝わり、ジャガタライモ（「ジャカルタから来たいも」という意味）と呼ばれていて、それがなまってじゃがいもと呼ばれるようになったと言われています。ほかにも色々な物の名前の由来を調べてみると、面白い発見があるかもしれませんよ！

4. 次の食べ物は野菜と果物のどちらでしょうか？正しいほうに○をつけましょう。

玉ねぎ



白菜



トマト



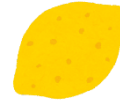
メロン



りんご



レモン



(野菜・果物) (野菜・果物) (野菜・果物) (野菜・果物) (野菜・果物) (野菜・果物)

ざっくり言えば、木になるものが果物、それ以外が野菜です（細かく言えば難しい話になります）。メロンは果物と思われがちですが、木になるのではなく、かぼちゃのような育ち方をしますので実は野菜の仲間です。他にもイチゴやスイカも木にならないので野菜の仲間です。

5. 酪農家は、搾乳（牛乳をしぼること）を1日に何回するでしょう？

A. ③ 2回

多くの酪農家は朝と夕方に2回、搾乳をしています。飼われている牛は搾乳をしないと病気になることがあるので、毎日搾乳することが必要です。回数は1日1回のところや3回というところもありますが、2回が一般的です。

6. 牛の睡眠時間はだいたい何時間でしょう？

A. ① 3時間

草食動物は肉食動物に比べて、食べるために長い時間を費やすため睡眠時間が少ない傾向があります。また、飼われている牛は天敵に襲われることはありませんが、大昔は襲われる立場だったので、今の牛にもその遺伝子が引き継がれ、睡眠時間が短いとも言われています。

7. 牛の妊娠期間（おなかに命を宿してから子牛が産まれるまで）はおよそ何日かかるでしょう？

（人は約280日）

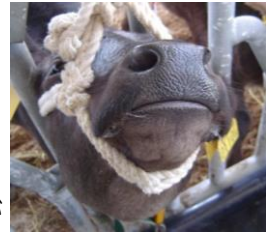
A. ② 280日

正解は人とほとんど同じです。牛と人で大きく違うのは子どもを産む年齢で、牛は2才で子どもを産みます。牛はその後だいたい1年に1回子牛を産みます。

8. 人は指紋がみんな違うので、指紋は証拠やセキュリティに使われています。

実は牛にも指紋のように、みんな模様がバラバラな部分がありますが、それは体のどこにあるでしょう？

A. ③ 鼻



鼻にあるしわ模様は「鼻紋」と呼ばれ、写真のように人の指紋と同じような模様があることがわかります。この鼻紋も牛ごとに違うので、鼻紋は牛の識別に使われます。

9. 農業では色々な機械が活躍しています。写真の機械はそれぞれ何をする機械でしょう？

写真をよく見て選びましょう。(1つ使わない選択肢があります)



- 麦わらや牧草のロールを作る機械
- 畑や田んぼに農薬をまく機械
- 畑の土を耕す機械
- ジャガイモを収穫する機械

機械の名前は上から「ポテトハーベスター」「ロールベラー」「農業用ドローン」です。

ロールベラーは草を集めてロール状にし、機械の後ろから出します。畑に並んでいるロールは、この機械が作っているんですよ！

農業用ドローンは、畑に農薬をまいたりすることができて、従来のように畑に入らなくても作業ができるので、農家の負担を減らすことが期待されています。

10. 農業では害虫によって作物が被害を受けることがあります。  
 写真の虫はそれぞれ何の作物に害を与えるでしょう？（名前と写真がヒントです）

ネギハモグリバエ

ジャガイモシストセンチュウ

アカヒゲホソミドリカスミカメ

玉ねぎ

お米

じゃがいも



1つめの虫は「ネギハモグリバエ（幼虫）」と言って、ネギ類の葉を食べる害虫です。食べられた葉は右の写真のように被害が出ます。

2つめの虫は「ジャガイモシストセンチュウ」と言って、じゃがいもの根に侵入するとじゃがいもの収穫量が減ってしまいます。写真の丸い粒はシストと言ってセンチュウの卵が詰まっています。

3つめの虫は「アカヒゲホソミドリカスミカメ」と言うカメムシです。お米の汁を吸う害虫で、吸われたお米は黒い斑点ができてしまいます。

11. 畑のそばには写真のように並んだ木が植えられていることがあります。  
 この木々は何の目的で植えられているでしょう？

A. ③ 風で土が飛んでいったり作物が倒れたりしないようにするため

この木は「防風林」と言って風をさえぎる役割があります。特に畑の周りにはさえぎるものが少なく、風が通りやすいのでこのような木が植えられることがあります。今年の春も強風の日が続き、きたみらいでも植えた種が飛んでいくなどの被害が出ました。

12. 畑には堆肥という、家畜の糞尿を発酵させたものをまきます。  
これは何のためにまいているでしょう？

A. ② 畑の栄養にするため

肥料と同じく畑の栄養になります。ちなみに堆肥はそれに加えて、土の性質を改善する効果もあります。糞尿というと汚いイメージがあるかもしれませんが、作物が汚染されるわけではないので安心してください。

13. 農業は天候に左右される仕事で、天候によってはさまざまな被害を受けることがあります。  
次の天候が与える農業への影響を①～③から1つずつ選びましょう。

天候	ヒョウが降ったとき	朝に、しもが降りたとき	強風が吹いたとき
解答欄	①	③	②

- ①. 作物が傷ついたり、傷口から病気に感染しやすくなる。
- ②. 葉が折れたり、植えた種が飛んでいったりする。
- ③. 作物の中の水分が凍るなどして作物が被害を受ける。

他にも天候によってさまざまな被害を受けることがあり、その年の天候によって収穫量などが大きく変わります。天候はコントロールできませんが、農家は天候に負けずおいしい農作物を作り続ける努力をしています！

14. 最近、食べ物が捨てられる「食品ロス」が問題になっています。  
日本では1日にどのくらいの食べ物が廃棄されているでしょう？

A. ③ 10,000トン以上

おにぎりで例えると1個が100gくらいなので、1日に1億個以上が捨てられているような状況です。食品ロスはとても重要な課題で、1人ひとりが問題意識を持つことが大切です。食べ切れる量だけ買う、野菜の皮なども使って料理してみるなど、小さなことから取り組んで、みんなで食品ロスを減らしましょう！



15. ご飯を食べるときの「いただきます」と食べ終わったときの「ごちそうさま」は何のために言いますか？自分の考えを書いてみましょう。

A. 自由回答

どちらの言葉も、ご飯を作ってくれた人や食べる食材に対して感謝を示す意味があります。実は外国では基本的にこのようなことはせず、日本人特有の文化なんです。皆さんもご飯を食べるときは常に感謝の気持ちを忘れないようにしましょう！

